



喜多の冬

南瓜

今月二十二日は冬至です。一年で最も日の時間が短くなり、いよいよ冬本番を迎えます。この冬至の日は「ん」のつく食べ物を食べると縁起が良いとされています。これは、「ん」は運につながり、運を招き込むとされ、また、いろはの最後の「ん」と掛けて、一陽来復の願いが込められているといわれます。

その代表格がカボチャで、漢字の訓読みの「なんきん」と「ん」が2回もあるので、特に縁起が良いとされます。またカボチャ自体、ビタミン源の少ない冬場には貴重な栄養源で、冬至の日にこれを食べると脳卒中になりにくくなるといった伝承もあります。

このカボチャですが、南瓜と書くように、日本産の野菜ではなく、カンボジアから入ってきたといわれています。カボチャという呼び名もポルトガル語のカンボジャの転訛ともいわれ、この事からこの風習自体、比較的新しいものといえますが、寒い冬を如何に賑々しく過ごすかという一つの先人の知恵ともいえます。この冬至は美味しく、そして暖かくお過ごし頂き、良き新年をお迎え下さい。

天皇陛下 御宝算八十歳

今上陛下におかせられましたは、今月二十三日に満で御宝算八十歳の賀をお迎えになります。本年は御在位二十五年の佳節でもあり、弥益々に平成の御代の萬歳を言祝ぎ申し上げるばかりです。

陛下が御降誕になられましたのは、昭和八年。現在の皇居にあった産殿でお生まれになられました。爾来、今日まで常に国民とともに歩む皇室の姿をお示しになられ、先の東日本大震災においては、ご高齢にも関わらず幾たびも被災地に赴かれ、被災者の方々を励ましてこられました。

このような陛下の御姿に支えられて、またその御姿を慕って、私たち日本人はひとつになれているのだと感じる思いです。

初詣のご案内

当神社では例年通り御本社、御旅社ともに

一月一日

午前0時〜午後五時頃まで開門

いたします。また、新年のお守り、御神札などの授与も午前0時から開始致します。

今年一年間のご奉告と、来年一年間の無病息災を併せて初詣にどうぞお参り下さい。

御神札の祀り方

基本的には、お受けになられる方が一番大事にしたい神さまの御神札をお祀りになられれば結構ですが、本義に基づいてお祀りされるのであれば、①伊勢神宮、②地元の氏神さまの御神札、③個人的に崇敬されているお宮の御神札をお祀りされると良いでしょう。



三社造りの神棚の場合



一社造りの神棚の場合

新年祈禱について

新年のご祈禱につきましては必ず年内に御電話等でご予約下さい。飛び入りではお断りする事もございます。なお、一月四日から七日にかけては、茶屋町の御旅社ではご祈禱はお受け付け出来ませんのでご注意下さい。

御本社 〇六―六三六一―二八八七

御旅社 〇六―六三七―一五八六

神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀 知

